




教育事業別報告書

事業名	Grow up your feeling ～仲間とともに自然体験～	
趣 旨	児童養護施設で生活している子どもたちが，心身ともに健やかに成長・発達していくことを願い自然体験活動と心のふれあいの機会を提供する。	
期 間	平成24年10月13日(土)～14日(日)	
募集人員 (募集結果)	児童養護施設で生活する小学生と引率教員 (参加者22名：小学生16名，教員6名)	
事業の特色		
<p>子どもたちが施設に入所する理由の一つとして最近増えているのが，ネグレクトを含む虐待である。全国では虐待により年間に120数人の子どもが亡くなっている状況にある。児童養護施設等で生活している子どもたちは，多かれ少なかれ心に傷を持っている。また，子どもたちが養護施設に入所してきた経緯は，それぞれ様々であるが，共通して言えることは，社会性やコミュニケーション能力が乏しいことである。</p> <p>そこで，社会体験として，自分たちで野外炊飯のメニューを決めその食材をスーパーに行っ て買うというプログラムを設定した。また，自然体験では，森の案内人を講師として，施設周 辺のハイキングを行った。子どもたちの心の開放を図り，よりよい人間関係の構築を進めたり することができるようなプログラムを設定し，実施した。</p>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【自然体験】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【食材購入】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【野外炊飯】</p> </div> </div>		
事業の成果と課題		
<p>事業の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちでメニューを決め食材を購入して行った野外炊飯は，一人一人が自覚を持ち班で協力して調理する場面が多く見られた。また，上学年が下学年の面倒を見る場面も多く，成長が感じられた。 森の案内人を講師にした，自然体験では，多くの児童が自然に興味を持ち，率先して質問するなどの意欲も見られ学習することができた。児童養護施設の職員も子どもたちと一緒に活動することによって，子どもたちの新たな一面を発見する機会となった。 <p>事業の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの社会性や協調性のさらなる成長を期待するためには，複数の施設との交流など，内容や回数について検討する必要がある。 		
その他		
<ul style="list-style-type: none"> 今年度まで実施してきたプログラムを児童養護施設の研修支援において提供することで普及を図る。 		